Institute of
SCIENCE TOKYO
HOSPITAL

院内検査項目一覧

第 43 版

東京科学大学病院
検査部

目次

検査項目一覧 **2**

一般検査（尿定性、細胞数、便潜血） 2
血算・凝固・骨髄検査 3
免疫化学検査 6
検体受付（血糖、イムノクロマト検査、血液ガス） 16
遺伝子検査 18

細菌検査 **20**

生理検査 **21**

検査法略称 **26**

採取容器一覧 **27**

＜検体検査＞ 27
＜細菌検査＞ 40

採取スワブ一覧 **45**

改訂履歴 **47**

検査項目一覧

一般検査（尿定性、細胞数、便潜血）

依頼項目名称	検体量	容器	検査方法	所要時間	報告項目	基準範囲(単位)	備考
尿定性	部分尿 (10mL)	濃黄	試験紙法	30 分	濁り 尿たんぱく 尿糖 尿比重 尿ｐＨ ウロビリノーゲン ビリルビン ケトン体 白血球検査 亜硝酸塩 尿潜血反応	 陰性 陰性 1.005-1.030 4.5-7.5 ± 陰性 陰性 陰性 陰性 陰性	
尿沈渣	部分尿 (10mL)	濃黄	電気抵抗法 ﾚｰｻﾞｰﾌﾛｰｻｲﾄﾒﾄﾘｰ法 または目視法	60 分	赤血球 白血球 扁平上皮細胞 上皮細胞 硝子円柱 細菌	4 以下(/HPF) 4 以下(/HPF) (/HPF) (/HPF) +以下 +以下	
髄液細胞数	髄液 (1mL)	白	ﾚｰｻﾞｰﾌﾛｰｻｲﾄﾒﾄﾘｰ法 または目視法	30 分	髄液色調 髄液細胞数 多核球 単核球 赤血球	 5 以下(個/μL) (%) (%) (個/μL)	新生児 20 以下(個/μL) 乳児 10 以下(個/μL)
体液細胞数	体液 (1mL)	白	ﾚｰｻﾞｰﾌﾛｰｻｲﾄﾒﾄﾘｰ法 または目視法	30 分	体液細胞数 多核球 単核球 赤血球 体液色調	(個/μL) (%) (%) (個/μL) (個/μL)	
関節液結晶	関節液 (5mL)	白	目視法	60 分	尿酸ﾅﾄﾘｳﾑ結晶 ﾋﾟﾛﾘﾝ酸ｶﾙｼｳﾑ結晶	陰性 陰性	
便潜血反応	便	-	ﾗﾃｯｸｽ凝集比濁法	30 分	定量値 定性値	100 以下(ng/mL) 陰性	
便中ｶﾙﾌﾟﾛﾃｸﾁﾝ	便	-	ﾗﾃｯｸｽ凝集比濁法	30 分		表参照(μg/g)	

便中カルプロテクチン

	参考基準範囲(μg/g)
炎症性腸疾患の診断補助	50 以下
潰瘍性大腸炎の病態把握の補助	300 以下
クローン病の病態把握の補助	80 以下

血算・凝固・骨髄検査

依頼項目名称	検体量	容器	検査方法	所要時間	報告項目	基準範囲(単位)	備考
血算	全血 (2mL)	短紫	ﾚｰｻﾞｰﾌﾛｰｻｲﾄﾒﾄﾘｰ法	15 分	白血球数	3.3-8.6 (x1000/μL)	
			シースフローDC 検出法		赤血球数	男:435-555 女:386-492 (x10000/μL)	
			SLS ヘモグロビン法		ヘモグロビン	男:13.7-16.8 女:11.6-14.8 (g/dL)	
			シースフローDC 検出法		ヘマトクリット	男:40.7-50.1 女:35.1-44.4(%)	
			シースフローDC 検出法 またはﾚｰｻﾞｰﾌﾛｰｻｲﾄﾒﾄﾘｰ法		血小板数	15.8-34.8 (x10000/μL)	
			シースフローDC 検出法		平均血小板容積	9.2-12.0(fL)	
			(演算)		平均赤血球容積	83.6-98.2(fL)	
			(演算)		平均赤血球血色素量	27.5-33.2(pg)	
			(演算)		平均赤血球血色素濃度	31.7-35.3(g/dL)	
			電気抵抗法		赤血球分布幅	11.6-14.0(%)	
血小板数 (クエン酸血)	全血 (1.8mL)	青	シースフローDC 検出法 またはﾚｰｻﾞｰﾌﾛｰｻｲﾄﾒﾄﾘｰ法	15 分	血小板数	15.8-34.8 (x10000/μL)	
					平均血小板容積	9.2-12.0(fL)	
幼若血小板比率 (IPF)	全血 (2mL)	短紫	ﾚｰｻﾞｰﾌﾛｰｻｲﾄﾒﾄﾘｰ法	15 分	幼若血小板比率	1.2-5.9(%)	報告値は参考値
	全血 (1.8mL)	青	ﾚｰｻﾞｰﾌﾛｰｻｲﾄﾒﾄﾘｰ法	15 分	幼若血小板比率	1.2-5.9(%)	報告値は参考値 クエン酸血
網赤血球数	全血 (2mL)	短紫	ﾚｰｻﾞｰﾌﾛｰｻｲﾄﾒﾄﾘｰ法	15 分	網赤血球数	8.0-22.0(‰)	
血液像 (白血球５分画)	全血 (2mL)	短紫	ﾚｰｻﾞｰﾌﾛｰｻｲﾄﾒﾄﾘｰ法 または目視法	60 分	好中球	38.5-80.5(%)	
					桿状核球	0.5-6.5(%)	
					分葉核球	38.0-74.0(%)	
					好酸球	0.0-8.5(%)	
					好塩基球	0.0-2.5(%)	
					単球	2.0-10.0(%)	
					リンパ球	16.5-49.5(%)	

血算・凝固・骨髄検査

依頼項目名称	検体量	容器	検査方法	所要時間	報告項目	基準範囲(単位)	備考
骨髄像	骨髄 (0.5mL)	骨髄	目視法	1 日 から 2 週間	骨髄芽球 好中球系細胞 好酸球 好塩基球 単球 リンパ球 形質細胞 細網細胞 赤芽球系細胞	0.4～1.0(%) 40～50(%) 1～5(%) 0.0～0.4(%) 2.8～5.4(%) 15～25(%) 0.4～2.6(%) 1.8～6.4(%) 14～25(%)	好中球系細胞：前骨髄球、骨髄球、後骨髄球、好中球桿状核、好中球分葉核を含む 赤芽球系細胞：前赤芽球、塩基性赤芽球、多染性赤芽球、正染性赤芽球、分裂像 E を含む
骨髄細胞数	骨髄 (0.5mL)	骨髄	目視法	1-2 日	有核細胞数 巨核球数	10～25(x10^4/μL) 50～150(/μL)	
ペルオキシダーゼ染色	骨髄 (0.5mL)	骨髄	目視法	1-2 日			
鉄染色	骨髄 (0.5mL)	骨髄	目視法	1-2 日			
急性白血病解析検査	全血 (8mL)	緑	ﾚｰｻﾞｰﾌﾛｰｻｲﾄﾒﾄﾘｰ法	240 分			
リンパ腫/CLL 解析検査	全血 (8mL)	緑	ﾚｰｻﾞｰﾌﾛｰｻｲﾄﾒﾄﾘｰ法	240 分			
骨髄腫解析検査	全血 (8mL)	緑	ﾚｰｻﾞｰﾌﾛｰｻｲﾄﾒﾄﾘｰ法	240 分			

血算・凝固・骨髄検査

依頼項目名称	検体量	容器	検査方法	所要時間	報告項目	基準範囲(単位)	備考
活性化部分ﾄﾛﾝﾎﾞﾌﾟﾗｽﾁﾝ時間（APTT）	血漿(1.8mL)	青	凝固法	40 分		対照値±25%(sec.)	
プロトロンビン時間（PT）	血漿(1.8mL)	青	凝固法	40 分	ＰＴ	対照値±10%(sec.)	
					ＰＴ活性%	80.0-120.0(%)	
					プロトロンビン比(PT-INR)	0.90-1.10	
フィブリノーゲン	血漿(1.8mL)	青	凝固法	40 分		200-400(mg/dL)	
フィブリン分解産物（FDP）	血漿(1.8mL)	青	免疫比濁法	40 分		5.0 未満(μg/mL)	
Ｄダイマー	血漿(1.8mL)	青	免疫比濁法	40 分		1.0 未満(μg/mL)	
アンチトロンビン	血漿(1.8mL)	青	合成基質法	40 分		80.0-130.0(%)	
ﾄﾛﾝﾋﾞﾝ･ｱﾝﾁﾄﾛﾝﾋﾞﾝ複合体（TAT）	血漿(1.8mL)	青	CLEIA	60 分		4.0 未満(ng/mL)	
ﾌﾟﾗｽﾐﾝ･ﾌﾟﾗｽﾐﾝｲﾝﾋﾋﾞﾀｰ複合体（PIC）	血漿(1.8mL)	青	CLEIA	60 分		0.80 未満(μg/mL)	
血小板凝集能(抗血小板薬効果判定)P2Y12R 阻害薬(APAL)	血漿(1.8mL)	青	凝集法	240 分			
血小板凝集能(抗血小板薬効果判定)COX1 阻害薬(CPAL)	血漿(1.8mL)	青	凝集法	240 分			
血小板凝集能(血小板機能異常判定)	血漿(1.8mL)	青	凝集法	240 分	ＡＤＰ凝集 コラーゲン凝集 リストセチン 自然凝集	正常 正常 正常 正常	
凝固補正試験(APTT)	血漿(1.8mL)	青	凝固法	200 分	APTT 0,25,50,75,100%	(sec.)	
凝固補正試験(PT)	血漿(1.8mL)	青	凝固法	200 分	PT 0,25,50,75,100%	(sec.)	

免疫化学検査

依頼項目名称	検体量	容器	検査方法	所要時間	報告項目	基準範囲(単位)	備考
総蛋白（TP）	血清 (4mL)	黄	ビウレット法	45 分	総蛋白	6.6-8.1(g/dL)	
	尿 (5mL)	白	ピロガロールレッド法	45 分	尿中総たんぱく	(mg/dL)	
					TP/CRE 比	(g/gCr)	
	体液 (5mL)	白	ビウレット法	45 分		[髄液] 8-48(mg/dL)	
アルブミン（Alb）	血清 (4mL)	黄	改良型 BCP 法	45 分		4.1-5.1(g/dL)	
	尿 (5mL)	白	LIA	45 分		(mg/L)	尿中微量ｱﾙﾌﾞﾐﾝ
	体液* (5mL)	白	改良型 BCP 法	45 分		(g/dL)	*髄液以外の体液
プレアルブミン （ﾄﾗﾝｽｻｲﾚﾁﾝ）	血清 (4mL)	黄	免疫比濁法	45 分		男:23.0-42.0 女:22.0-34.0 (mg/dL)	
髄液微量アルブミン	髄液 (1mL)	白	LIA	45 分		29 以下(mg/L)	
蛋白分画	血清 (4mL)	黄	ｱｶﾞﾛｰｽｹﾞﾙ電気泳動法	2～3 日	総蛋白 アルブミン α 1 －グロブリン α 2 －グロブリン β －グロブリン γ －グロブリン 余剰バンド	6.6-8.1(g/dL) 53.9-66.9(%) 2.1-4.4(%) 4.8-9.3(%) 9.0-14.5(%) 12.4-23.6(%)	
	尿 (5mL)	白	ｱｶﾞﾛｰｽｹﾞﾙ電気泳動法	2～3 日	尿中総たんぱく 尿中アルブミン 尿中α 1 -ｸﾞﾛﾌﾞﾘﾝ 尿中α 2 -ｸﾞﾛﾌﾞﾘﾝ 尿中β -ｸﾞﾛﾌﾞﾘﾝ 尿中γ -ｸﾞﾛﾌﾞﾘﾝ 余剰バンド	(mg/dL) (%) (%) (%) (%) (%)	
	体液 (5mL)	白	ｱｶﾞﾛｰｽｹﾞﾙ電気泳動法	2～3 日	体液総たんぱく 体液アルブミン 体液α 1 -ｸﾞﾛﾌﾞﾘﾝ 体液α 2 -ｸﾞﾛﾌﾞﾘﾝ 体液β -ｸﾞﾛﾌﾞﾘﾝ 体液γ -ｸﾞﾛﾌﾞﾘﾝ 余剰バンド	(mg/dL) (%) (%) (%) (%) (%)	

免疫化学検査

依頼項目名称	検体量	容器	検査方法	所要時間	報告項目	基準範囲(単位)	備考
ＡＳＴ（ＧＯＴ）	血清(4mL)	黄	JSCC 標準化対応法	45 分		13-30(U/L)	
ＡＬＴ（ＧＰＴ）	血清(4mL)	黄	JSCC 標準化対応法	45 分		男:10-42 女:7-23(U/L)	
乳酸脱水素酵素(LDH)	血清(4mL)	黄	IFCC 標準化対応法	45 分		124-222(U/L)	
	体液(5mL)	白	IFCC 標準化対応法	45 分		(U/L)	
ｱﾙｶﾘﾌｫｽﾌｧﾀｰｾﾞ(ALP)	血清(4mL)	黄	IFCC 標準化対応法	45 分		38-113(U/L)	
γ-ＧＴＰ	血清(4mL)	黄	JSCC 標準化対応法	45 分		男:13-64 女:9-32(U/L)	
ｺﾘﾝｴｽﾃﾗｰｾﾞ(ChE)	血清(4mL)	黄	JSCC 標準化対応試法（p-HBC 基質）	45 分		男:240-486 女:201-421(U/L)	
アミラーゼ(AMY)	血清(4mL)	黄	JSCC 標準化対応法(ｴﾁﾘﾃﾞﾝG7-pNP 法	45 分		44-132(U/L)	
	尿(5mL)	白	JSCC 標準化対応法(ｴﾁﾘﾃﾞﾝG7-pNP 法	45 分		50-500(U/L)	
	体液(5mL)	白	JSCC 標準化対応法(ｴﾁﾘﾃﾞﾝG7-pNP 法	45 分		(U/L)	
リパーゼ	血清(4mL)	黄	合成基質法	45 分		13-55(U/L)	
総ビリルビン（T-Bil）	血清(4mL)	黄	酵素法	45 分		0.4-1.5(mg/dL)	
	腹水(5mL)	白	酵素法	45 分		(mg/dL)	
抱合ビリルビン	血清(4mL)	黄	酵素法	45 分		0.0-0.2(mg/dL)	
アンモニア	血漿(3mL)	長紫	酵素法	45 分		9-47(μmol/L)	
ＩＣＧ停滞率・消失率	血清(4mL)	黄	比色法	45 分	ICG 停滞率	10.0 以下(%)	
					ICG 消失率	0.168-0.206	
					ICG 最大除去率	1.56-4.80(mg/kg/min)	
クレアチンキナーゼ（CK）	血清(4mL)	黄	JSCC 標準化対応法	45 分		男:59-248 女:41-153(U/L)	
マスＣＫ－ＭＢ	血清(4mL)	黄	CLEIA	50 分		3.8 以下(ng/mL)	
トロポニンＩ	血清(4mL)	黄	CLEIA	50 分		23.4 以下(pg/mL)	
脳性 Na 利尿ﾎﾟﾘﾍﾟﾌﾟﾁﾄﾞ(BNP)	血漿(3mL)	長紫	CLEIA	50 分		18.4 以下(pg/mL)	
NT-proＢＮＰ	血清(4mL)	黄	ECLIA	60 分		125 以下(pg/mL)	
ＣＲＰ定量	血清(4mL)	黄	ラテックス比濁法	45 分		0.14 以下(mg/dL)	
プロカルシトニン	血清(4mL)	黄	CLEIA	50 分		0.05 以下(ng/mL)	

免疫化学検査

依頼項目名称	検体量	容器	検査方法	所要時間	報告項目	基準範囲(単位)	備考
クレアチニン	血清(4mL)	黄	酵素法	45 分	クレアチニン	男 :0.65-1.07 女 :0.46-0.79 (mg/dL)	
					eGFR (ｸﾚｱﾁﾆﾝより推算)	(ml/min/1.73m^2)	計算項目
	尿(5mL)	白	酵素法	45 分		(mg/dL)	
	体液(5mL)	白	酵素法	45 分		(mg/dL)	
シスタチンC	血清(4mL)	黄	LIA	45 分	シスタチンC	男 :0.63-0.94 女 :0.52-0.85 (mg/L)	
					eGFR (ｼｽﾀﾁﾝ C より推算)	(ml/min/1.73m$^{2)}$	計算項目
尿酸（UA）	血清(4mL)	黄	酵素法（Uricase, POD 法）	45 分		男:3.7-7.8 女:2.6-5.5 (mg/dL)	
	尿(5mL)	白	酵素法（Uricase, POD 法）	45 分		(mg/dL)	
	体液(5mL)	白	酵素法（Uricase, POD 法）	45 分		(mg/dL)	
尿素窒素（UN）	血清(4mL)	黄	アンモニア消去法(ICDH•GLDH•UV 法)	45 分		8.0-20.0(mg/dL)	
	尿(5mL)	白	アンモニア消去法(ICDH•GLDH•UV 法)	45 分		(mg/dL)	
	体液(5mL)	白	アンモニア消去法(ICDH•GLDH•UV 法)	45 分		(mg/dL)	
N-ｱｾﾁﾙｸﾞﾙｺﾐﾆﾀﾞｰｾﾞ(NAG)	尿(5mL)	白	MPT-NAG 基質法	45 分		11.5 以下(IU/L)	
β2-ﾐｸﾛｸﾞﾛﾌﾞﾘﾝ	血清(4mL)	黄	LIA	45 分		0.90-2.00(mg/L)	
	尿(5mL)	白	LIA	45 分		289 以下(μg/L)	
eGFR (ｸﾚｱﾁﾆﾝより推算)	血清(4mL)	黄	（演算）	45 分		(ml/min/1.73m^2)	
TP/CRE 比	尿(5mL)	白	（演算）	45 分		(g/gCr)	
FIB-4 index	血清(4mL)	黄	（演算）	45 分			
リウマトイド因子定量（RF 定量）	血清(4mL)	黄	LIA	45 分		15.0 以下(IU/mL)	
ﾏﾄﾘｯｸｽﾒﾀﾛﾌﾟﾛﾃｲﾅｰｾﾞ-3（MMP-3）	血清(4mL)	黄	ラテックス凝集比濁法	45 分		男:36.9-121.0 女:17.3-59.7 (ng/mL)	

免疫化学検査

依頼項目名称	検体量	容器	検査方法	所要時間	報告項目	基準範囲(単位)	備考
血糖［血清］	血清(4mL)	黄	ヘキソキナーゼ法	45 分		73-109(mg/dL)	
	尿(5mL)	白	ヘキソキナーゼ法	45 分		(mg/dL)	
	体液(5mL)	白	ヘキソキナーゼ法	45 分		[髄液]50-75(mg/dL)	
グリコアルブミン	血清(4mL)	黄	酵素法	45 分		11.0-16.0(%)	
インスリン	血清(4mL)	黄	CLEIA	60 分		1.2-9.0(μU/mL)	
C-ペプチド	血清(4mL)	黄	CLEIA	60 分		1.0-3.0(ng/mL)	
	蓄尿(5mL)	白	CLEIA	60 分	濃度値	(μg/L)	
					1 日量	50.0-100.0(μg/day)	
トリグリセライド(中性脂肪,TG)	血清(4mL)	黄	遊離グリセロール消酵素法	45 分		男:40-234 女:30-117 (mg/dL)	
	体液(5mL)	白	FG 消去酵素法	45 分		(mg/dL)	
総コレステロール（T-Cho）	血清(4mL)	黄	ｺﾚｽﾃﾛｰﾙ酸化酵素法	45 分		142-248(mg/dL)	
	体液(5mL)	白	ｺﾚｽﾃﾛｰﾙ酸化酵素法	45 分		(mg/dL)	
HDL-コレステロール	血清(4mL)	黄	選択的抑制法	45 分		男:38-90 女:48-103 (mg/dL)	
LDL-コレステロール	血清(4mL)	黄	選択的可溶化法	45 分		65-163(mg/dL)	
LDL-C/HDL-C 比	血清(4mL)	黄	（演算）	45 分			

免疫化学検査

依頼項目名称	検体量	容器	検査方法	所要時間	報告項目	基準範囲(単位)	備考
ナトリウム（Na）	血清(4mL)	黄	イオン選択電極法	45 分		138-145(mEq/L)	
	尿(5mL)	白	イオン選択電極法	45 分		(mEq/L)	
	体液(5mL)	白	イオン選択電極法	45 分		(mEq/L)	
カリウム（K）	血清(4mL)	黄	イオン選択電極法	45 分		3.6-4.8(mEq/L)	
	尿(5mL)	白	イオン選択電極法	45 分		(mEq/L)	
	体液(5mL)	白	イオン選択電極法	45 分		(mEq/L)	
クロール（Cl）	血清(4mL)	黄	イオン選択電極法	45 分		101-108(mEq/L)	
	尿(5mL)	白	イオン選択電極法	45 分		(mEq/L)	
	体液(5mL)	白	イオン選択電極法	45 分		(mEq/L)	
マグネシウム（Mg）	血清(4mL)	黄	ICDH 法	45 分		1.8-2.4(mg/dL)	
カルシウム（Ca）	血清(4mL)	黄	アルセナゾIII法	45 分		8.8-10.1(mg/dL)	
	尿(5mL)	白	酵素法	45 分		(mg/dL)	
	体液(5mL)	白	酵素法	45 分		(mg/dL)	
無機リン（IP）	血清(4mL)	黄	酵素法	45 分		2.7-4.6(mg/dL)	
	尿(5mL)	白	酵素法	45 分		(mg/dL)	
	体液(5mL)	白	酵素法	45 分		(mg/dL)	
鉄（Fe）	血清(4mL)	黄	Nitroso-PSAP 法	45 分		40-188(μg/dL)	
不飽和鉄結合能（UIBC）	血清(4mL)	黄	Nitroso-PSAP 法	45 分		男:111-255 女:137-325 (μg/dL)	
ﾄﾗﾝｽﾌｪﾘﾝ飽和度	血清(4mL)	黄	（演算）	45 分		(%)	
フェリチン	血清(4mL)	黄	LIA	45 分		男:14-304 女:4-120 (ng/mL)	
亜鉛（Zn）	血清(4mL)	黄	5-Br-PAPS 法	45 分		80-130(μg/dL)	
血清重炭酸塩(CO2)	血清(5mL)	黄	酵素法	45 分		動脈血:22-26 (mmol/L)	専用管(5mL 採血)
浸透圧	血清(3mL)	黄	氷点降下法	30 分		275-290 (mOsm/kgH_2O)	
	尿(5mL)	白	氷点降下法	30 分		50-1300 (mOsm/kgH_2O)	

免疫化学検査

依頼項目名称	検体量	容器	検査方法	所要時間	報告項目	基準範囲(単位)	備考
バンコマイシン	血清(3mL)	黄	ラテックス免疫比濁法	45 分		10-20(μg/mL)	トラフ値
カルバマゼピン	血清(3mL)	黄	ラテックス免疫比濁法	45 分		4.0-12.0(μg/mL)	有効治療範囲
フェノバルビタール	血清(3mL)	黄	ラテックス免疫比濁法	45 分		10.0-35.0(μg/mL)	有効治療範囲
フェニトイン	血清(3mL)	黄	ラテックス免疫比濁法	45 分		10.0-20.0(μg/mL)	有効治療範囲
バルプロ酸ナトリウム	血清(3mL)	黄	ラテックス免疫比濁法	45 分		50-100(μg/mL)	有効治療範囲
シクロスポリン	全血(2mL)	短紫	EIA	50 分		50-200(ng/mL)	有効濃度域
タクロリムス	全血(2mL)	短紫	EIA	50 分		5-20(ng/mL)	トラフ値
炭酸リチウム	血清(3mL)	黄	F28 テトラフェニルポルフィリン法	45 分		0.40-1.20(mEq/L)	有効濃度域
メソトレキセート	血清(3mL)	黄	ホモジニアスエンザイムイムノアッセイ	45 分		24 時間値 10 以下 48 時間値 1.0 以下 72 時間値 0.1 以下 (μmol/L)	目標血中濃度

免疫化学検査

依頼項目名称	検体量	容器	検査方法	所要時間	報告項目	基準範囲(単位)	備考
成長ホルモン（GH）	血清(4mL)	黄	ECLIA	60 分		男:2.47 以下 女:0.13-9.88 (ng/mL)	
プロラクチン	血清(4mL)	黄	ECLIA	60 分		表参照(ng/mL)	
黄体形成ホルモン(LH)	血清(4mL)	黄	ECLIA	60 分		表参照(mIU/mL)	
卵胞刺激ホルモン(FSH)	血清(4mL)	黄	ECLIA	60 分		表参照(mIU/mL)	
エストラジオール(E2)	血清(4mL)	黄	ECLIA	60 分		男:15-48 女:表参照(pg/mL)	
プロゲステロン	血清(4mL)	黄	ECLIA	60 分		男:0.2 以下 女:表参照(ng/mL)	
ﾋﾄ絨毛性ｺﾞﾅﾄﾞﾄﾛﾋﾟﾝ(HCG)	血清(4mL)	黄	CLEIA	60 分		男:0.1-1.1 女:表参照 (mIU/mL)	

プロラクチン

性別		基準範囲(ng/mL)
女性	閉経前	4.9-29.3
	閉経後	3.1-15.4
男性		4.3-13.7

黄体形成ホルモン(LH)

性別		基準範囲(mIU/mL)
女性	卵胞期	2.4-12.6
	排卵期	14.0-95.6
	黄体期	1.0-11.4
	閉経後	7.7-58.5
男性		1.7-8.6

卵胞刺激ホルモン(FSH)

性別		基準範囲(mIU/mL)
女性	卵胞期	3.5-12.5
	排卵期	4.7-21.5
	黄体期	1.7-7.7
	閉経後	25.8-134.8
男性		1.5-12.4

エストラジオール(E2)

性別		基準範囲(pg/mL)
女性	卵胞期	29-196
	排卵期	37-525
	黄体期	45-491
	閉経後	47 以下

プロゲステロン

性別		基準範囲(ng/mL)
女性	卵胞期	0.3 以下
	排卵期	5.7 以下
	黄体期	2.1-24.2
	閉経後	0.3 以下
	妊娠前期	13.0-51.8
	妊娠中期	24.3-82.0
	妊娠後期	63.5-174.4

ヒト絨毛性ゴナドトロピン(HCG)

妊娠周期		基準範囲(mIU/mL)
非妊婦		0.1-4.0
妊婦	妊娠前期	138.7-313,430
	妊娠中期	3,321-187,674
	妊娠後期	2,751-159,795

免疫化学検査

依頼項目名称	検体量	容器	検査方法	所要時間	報告項目	基準範囲(単位)	備考
副腎皮質刺激ﾎﾙﾓﾝ(ACTH)	血漿(5mL)	長紫	ECLIA	60 分		7.2-63.3(pg/mL)	小児用に 2mL(短紫)用意あり
コルチゾール	血清(4mL)	黄	ECLIA	60 分		6.2-18.0(μg/dL)	
甲状腺刺激ﾎﾙﾓﾝ(TSH)	血清(4mL)	黄	ECLIA	60 分		0.50-5.00(μIU/mL)	
遊離ﾄﾘﾖｰﾄﾞｻｲﾛﾆﾝ(ﾌﾘｰ T3)	血清(4mL)	黄	ECLIA	60 分		2.30-4.30(pg/mL)	
遊離ｻｲﾛｷｼﾝ(ﾌﾘｰ T4)	血清(4mL)	黄	ECLIA	60 分		0.90-1.70(ng/dL)	
副甲状腺ﾎﾙﾓﾝｰｲﾝﾀｸﾄ（インタクト PTH）	血清(4mL)	黄	ECLIA	60 分		10.3-65.9(pg/mL)	
抗 TSH ﾚｾﾌﾟﾀｰ抗体定量（TRAb）	血清(4mL)	黄	ECLIA	70 分		2.0 未満(IU/L)	
CEA	血清(4mL)	黄	ECLIA	60 分		5.0 以下(ng/mL)	
AFP	血清(4mL)	黄	ECLIA	60 分		10.0 以下(ng/mL)	
CA125	血清(4mL)	黄	ECLIA	60 分		35.0 以下(U/mL)	
CA19-9	血清(4mL)	黄	ECLIA	60 分		37.0 以下(U/mL)	
SCC	血清(4mL)	黄	CLEIA	50 分		0.24-2.52(ng/mL)	
シフラ（CYFRA）（ｻｲﾄｹﾗﾁﾝ 19 ﾌﾗｸﾞﾒﾝﾄ）	血清(4mL)	黄	ECLIA	60 分		Cut off index 3.5 (ng/mL)	
PSA	血清(4mL)	黄	ECLIA	60 分		3.53 以下(ng/mL)	
フリーＰＳＡ	血清(4mL)	黄	ECLIA（演算）	60 分	PSA 遊離型 PSA 遊離型 PSA/総 PSA 比	3.53 以下(ng/mL) (ng/mL) 男:18 以上(%)	
ｼｱﾙ化糖鎖抗原(KL-6)	血清(4mL)	黄	ラテックス免疫比濁法	45 分		500 未満(U/mL)	
肺ｻｰﾌｧｸﾀﾝﾄﾌﾟﾛﾃｲﾝ D（SP-D）	血清(4mL)	黄	ラテックス免疫比濁法	45 分		109.8 未満(ng/mL)	
可溶性 IL-2R	血清(4mL)	黄	CLEIA	50 分		156.6-474.5(U/mL)	
ﾛｲｼﾝﾘｯﾁα2ｸﾞﾘｺﾌﾟﾛﾃｲﾝ（LRG）	血清(4mL)	黄	ラテックス免疫比濁法	45 分		6.48-13.92(μg/mL)	
IgE［ＲＩＳＴ］	血清(4mL)	黄	CLEIA	60 分		202.3 以下(IU/mL)	

免疫化学検査

依頼項目名称	検体量	容器	検査方法	所要時間	報告項目	基準範囲(単位)	備考
梅毒定性(RPR 法)	血清(4mL)	黄	ラテックス比濁法	45 分	梅毒定性	陰性	
					梅毒定量	1 未満(R.U.)	
梅毒定量(RPR 法)	血清(4mL)	黄	ラテックス比濁法	45 分	梅毒定性	陰性(R.U.)	
					梅毒定量	1 未満(R.U.)	
TP 抗体	血清(4mL)	黄	CLEIA	60 分		陰性	
HBs 抗原定量	血清(4mL)	黄	CLEIA	60 分	HBs 抗原	陰性	
					定量値	0.005 未満(IU/mL)	
HBcrAg (B 型肝炎ｳｲﾙｽｺｱ関連抗原)	血清(4mL)	黄	CLEIA	60 分	HBcrAg	2.1 未満 (LogU/mL)	
HBs 抗体定量	血清(4mL)	黄	CLEIA	60 分	定量値	10 未満(mIU/mL)	
					判定		
HBc 抗体	血清(4mL)	黄	CLEIA	60 分	定量値	1.0 未満(C.O.I)	
					判定	陰性	
HCV 抗体	血清(4mL)	黄	CLEIA	60 分	HCV 抗体	陰性	
					ｶｯﾄｵﾌ ｲﾝﾃﾞｯｸｽ	1.0 未満	
HIV-1,2 抗原抗体定性	血清(4mL)	黄	CLEIA	60 分	HIV-1,2 抗原抗体	陰性	
					ｶｯﾄｵﾌ ｲﾝﾃﾞｯｸｽ	1.0 未満	
β－D－グルカン	血漿(2mL)	PE2	比濁時間分析法	180 分		11.0 未満(pg/mL)	
エンドトキシン定量	血漿(2mL)	PE2	比濁時間分析法	200 分		5.0 未満(pg/mL)	

免疫化学検査

依頼項目名称	検体量	容器	検査方法	所要時間	報告項目	基準範囲(単位)	備考
IgG, IgA, IgM	血清(4mL)	黄	免疫比濁法	45 分	ＩｇG	861-1747(mg/dL)	
					ＩｇA	93-393(mg/dL)	
					ＩｇM	男:33-183 女:50-269 (mg/dL)	
	尿(5mL)	白	免疫比濁法	45 分	尿中ＩｇG	(mg/dL)	
					尿中ＩｇA	(mg/dL)	
					尿中ＩｇM	(mg/dL)	
	体液(1mL)	白	免疫比濁法	45 分	体液ＩｇG	(mg/dL)	
					体液ＩｇA	(mg/dL)	
					体液ＩｇM	(mg/dL)	
免疫電気泳動(抗ヒト全血清)(IEP)	血清(4mL)	黄	ｱｶﾞﾛｰｽｹﾞﾙ電気泳動法	1 週間		正常	
免疫電気泳動(抗 GMADκλ)(IEP)	血清(4mL)	黄	ｱｶﾞﾛｰｽｹﾞﾙ電気泳動法	1 週間		正常	
尿蛋白免疫電気泳動(BJP)	尿(6mL)	白	ｱｶﾞﾛｰｽｹﾞﾙ電気泳動法	1 週間		正常	
免疫固定電気泳動法	血清(4mL)	黄	ｱｶﾞﾛｰｽｹﾞﾙ電気泳動法	1~2 週間		正常	
尿蛋白免疫固定電気泳動(BJP)	尿(6mL)	白	ｱｶﾞﾛｰｽｹﾞﾙ電気泳動法	1 週間		正常	
血清補体価（CH50）	血清(4mL)	黄	ﾘﾎﾟｿｰﾑ免疫測定法	45 分		32-58(U/mL)	
C３, C４	血清(4mL)	黄	免疫比濁法	45 分	補体第３成分	73-138(mg/dL)	
					補体第４成分	11-31(mg/dL)	

検体受付（血糖、イムノクロマト検査、血液ガス）

依頼項目名称	検体量	容器	検査方法	所要時間	報告項目	基準範囲(単位)	備考
血糖［血漿］	血漿(2mL)	灰	GOD 固定化酵素酸素電極法	30 分		73-109(mg/dL)	
ﾍﾓｸﾞﾛﾋﾞﾝA1c	血漿(2mL)	灰	HPLC	30 分		4.9-6.0(%)	胎児ヘモグロビンが5%以上の場合は補正値を報告
赤血球沈降速度（ESR,赤沈,血沈）	全血(1.3mL)	黒橙	Westergren 法	40 分	赤沈	男:2-10 女:3-15 (mm (1hr))	

依頼項目名称	検体量	容器	検査方法	所要時間	報告項目	基準範囲(単位)	備考
尿中 HCG 定性	尿(3mL)	白	イムノクロマト法	30 分			
SARS-CoV-2 抗原	鼻咽頭ぬぐい液	滅菌	イムノクロマト法	60 分		陰性	
ｲﾝﾌﾙｴﾝｻﾞｳｨﾙｽ抗原	鼻咽頭ぬぐい液	滅菌	イムノクロマト法	30 分	A 型抗原	陰性	
					B 型抗原	陰性	
ＲＳウイルス抗原	鼻咽頭ぬぐい液	滅菌	イムノクロマト法	30 分		陰性	
Ａ群β溶血連鎖球菌抗原	咽頭ぬぐい液	滅菌	イムノクロマト法	30 分		陰性	
肺炎球菌莢膜抗原	部分尿(3mL)	白	イムノクロマト法	30 分		陰性	
	髄液(1mL)		イムノクロマト法	30 分		陰性	
尿中ﾚｼﾞｵﾈﾗ抗原	部分尿(3mL)	白	イムノクロマト法	30 分		陰性	L7/L12 抗原検出
ｱﾃﾞﾉｳｲﾙｽ抗原	咽頭ぬぐい液	滅菌	イムノクロマト法	30 分		陰性	
水痘・帯状疱疹ウイルス抗原	皮疹内容物ぬぐい液	滅菌	イムノクロマト法	30 分		陰性	
デングウイルス抗原抗体	全血(1mL)	短紫	イムノクロマト法	30 分	抗原	陰性	
					IgG 抗体		
					IgM 抗体		
HIT 抗体（定性）	血漿(1.8mL)	青	イムノクロマト法	45 分		陰性	
便中ｱﾃﾞﾉｳｨﾙｽ抗原	便(1mL)	U	イムノクロマト法	35 分		陰性	
ロタウイルス抗原	便(1mL)	U	イムノクロマト法	35 分		陰性	
ノロウイルス抗原	便(1mL)	U	イムノクロマト法	35 分		陰性	
ｸﾛｽﾄﾘｼﾞｳﾑﾃﾞｨﾌｨｼﾙ抗原	便(1mL)	U	イムノクロマト法	35 分	抗原	陰性	
					トキシンＡ／Ｂ	陰性	
CD ﾄｷｼﾝ遺伝子	便	U	PCR 法	2-4 時間	ﾄｷｼﾝ B 遺伝子	陰性	抗原陽性, ﾄｷｼﾝ陰性時に実施
					ﾄｷｼﾝ 027 遺伝子	陰性	残検体で実施

検体受付（血液ガス）

依頼項目名称	検体量	容器	検査方法	所要時間	報告項目	基準範囲(単位)	備考
血液ガス分析	動脈血(1.5mL)	注射	電位差測定法	10 分	ｐＨ	7.35-7.45	
			電位差測定法		二酸化炭素分圧(PCO2)	35-45(mmHg)	
			ｱﾝﾍﾟﾛﾒﾄﾘｯｸ法		酸素分圧(PO2)	80-100(mmHg)	
			（演算）		重炭酸イオン濃度(HCO3-)	22-26(mmol/L)	
			（演算）		ＢＥ	-2.0-+2.0(mmol/L)	
			（演算）		血漿総二酸化炭素濃度	(mmol/L)	
			吸光度測定		総ﾍﾓｸﾞﾛﾋﾞﾝ濃度	(g/dL)	
			吸光度測定		酸化ヘモグロビン	(%)	
			吸光度測定		一酸化炭素ヘモグロビン	(%)	
			吸光度測定		メトヘモグロビン	(%)	
			吸光度測定		還元ヘモグロビン	(%)	
			吸光度測定		酸素飽和度(SO2)	96.0-100.0(%)	
			（演算）		酸素含量	(mL/dL)	
血液酸素化指標			（演算）		吸入気酸素濃度(FiO2)		
			（演算）		A-aDO2	(mmHg)	
			（演算）		PaO2/FiO2 比		

遺伝子検査

依頼項目名称	検体量	容器	検査方法	所要時間	報告項目	基準範囲(単位)	備考
呼吸器ﾊﾟﾈﾙ（FilmArray）	鼻咽頭ぬぐい液	Ｃｏ	PCR 法	45 分		陰性	検出ウイルスは下表を参照
髄膜炎･脳炎ﾊﾟﾈﾙ（FilmArray）	髄液(0.5mL)	滅菌	PCR 法	80 分		陰性	検出ウイルスは下表を参照
UGT1A1 遺伝子多型解析	全血(2mL)	短紫	QP 法	1 日	UGT1A1*28	表参照	
					UGT1A1*6	表参照	
SARS-CoV-2 PCR	喀痰・唾液（1mL)、鼻咽頭ぬぐい液	Ｃｏ	PCR 法	60－120 分	2019-nCoV SCoV2 Ct	陰性	
HBV-DNA 定量	血清	S5F	PCR 法	1-5 日	HBV-DNA（定性）	陰性	
					HBV-DNA（定量）	検出せず	

呼吸器パネル検出病原体

SARS-CoV-2, Influenza A, Influenza B, Adenovirus, Coronavirus 229E, Coronavirus HKU1, Coronavirus NL63 Coronavirus OC43, Human Metapneumovirus, Human Rhinovirus/Enterovirus, Parainfluenza Virus 1, Parainfluenza Virus 2 Parainfluenza Virus 3, Parainfluenza Virus 4, RS Virus, *Bordetella parapertussis*(IS1001), *Bordetella pertussis*(*ptxP*), *Chlamydophila pneumoniae*, *Mycoplasma pneumoniae*

髄膜炎・脳炎パネル検出病原体

Escherichia coli K1, *Haemophilus influenzae*, *Listeria monocytogenes*, *Neisseria meningitidis*, *Streptococcus agalactiae* *Streptococcus pneumoniae*, Cytomegalovirus, Human herpesvirus 6, Human parechovirus, Varicella zoster virus Enterovirus, Herpes simplex virus 1, Herpes simplex virus 2, *Cryptococcus neoformans/gattii*

UGT1A1 遺伝子多型解析

*28	*6	判定	結果の説明
6/6	G/G	-/-	*6, *28 ともに多型を持たないワイルドタイプ
6/6	G/A	-/*6	*6 のヘテロ接合体
6/7	G/G	-/*28	*28 のヘテロ接合体
6/6	A/A	*6/*6	*6 のホモ接合体
7/7	G/G	*28/*28	*28 のホモ接合体
6/7	G/A	*6/*28	*6 ヘテロと*28 ヘテロを併せ持つ複合ヘテロ接合体

赤枠はイリノテカン投与による重篤副作用の発現頻度が高い変異を示します。

細菌検査

依頼項目名称	検査方法	所要時間	報告項目名称	基準範囲	備考
塗抹鏡検（一般細菌）	グラム染色	半日			
塗抹鏡検（抗酸菌）	集菌蛍光法	1 日			
培養同定（一般細菌）	質量分析法	2-10 日			
嫌気培養	ガスパック法	2-5 日			
抗酸菌培養	MGIT 培養、小川培養	2 か月			
抗酸菌同定	質量分析法	培養陽性から 1 日-1 ヶ月			
核酸同定（抗酸菌群）	遺伝子検査法	培養陽性から 1 日			
核酸同定(結核菌群+*rpoB*)	遺伝子検査法	3 時間	結核菌群遺伝子	陰性	
			ﾘﾌｧﾝﾋﾟｼﾝ耐性遺伝子	陰性	
薬剤感受性（一般細菌）	微量液体希釈法	2-3 日			
薬剤耐性検査（抗酸菌）	濃度比率法、液体培地希釈法	培養陽性から 10 日-1 ヶ月			

生理検査

依頼項目名称	検査方法	所要時間	報告項目名称	基準範囲(単位)	備考
標準１２誘導心電図	標準 12 誘導	10 分			
ホルター型心電図	CM5 誘導・NASA 誘導	1 日			解析は一部フクダ電子※
長時間記録ホルター心電図		7 日			解析は一部フクダ電子※
特殊解析ホルター心電図３誘導		1 日	LP,PLP,HRV,HRT,QT-RR,TWV		解析は日本ライフライン※
特殊解析ホルター心電図１２誘導		1 日	HRV,HRT, QT-RR,TWV		解析は日本ライフライン※
ﾏｽﾀｰ２階段負荷心電図		15 分			
運動負荷 心電図(トレッドミル)		40 分			
心電図 R-R 間隔変動係数+心電図		30 分			
睡眠賦活脳波	10/20 電極配置法	75 分			
視覚誘発電位（医師枠）		75 分			
視覚誘発電位（技師枠）	パターンリバーサル刺激（全視野刺激）	60 分			
脳幹聴性誘発電位		75 分			
体性感覚誘発電位		75 分			
ABI/baPWV	オシロメトリック法	20 分			
針筋電図		75 分			
単線維筋電図		150 分			
末梢神経伝導検査		75 分			
末梢神経伝導検査ｽｸﾘｰﾆﾝｸﾞ		60 分			
反復神経刺激（医師枠）		75 分			
反復神経刺激（技師枠）		60 分			
瞬目反射		75 分			
経頭蓋磁気刺激		75 分			
交感神経皮膚反応		75 分			
心電図 R-R 間隔変動係数		75 分			
肺活量（VC）	気量測定方式（ローリングシール型）	15 分	肺活量 一回換気量 予備呼気量 最大吸気量 肺活量の予測値 %肺活量	(L) (L) (L) (L) (L) 80%以上(%)	

※各種ホルター心電図の解析には機器取り外し後、10 営業日以上を要します。

依頼項目名称	検査方法	所要時間	報告項目名称	基準範囲(単位)	備考
努力肺活量（FVC）	気量測定方式（ローリングシール型）	15 分	1 秒量	(L)	
			努力肺活量	(L)	
			%努力肺活量	(%)	
			1 秒率(FEV1/FVC)	70%以上(%)	
			予測肺活量 1 秒率	(%)	
			最大呼気中間流量	(L/sec)	
			最大呼気流量(ﾋﾟｰｸﾌﾛｰ)	(L/sec)	
			V25/身長	(L/sec/m)	
			V50/V25		
			MTC25-RV	(1/sec)	
			空気とらえ込み指数	(%)	
			%1 秒量	(%)	
			呼出時間	(sec)	
最大換気量（MVV）		15 分	最大換気量	(L/min)	
			最大換気量の予測値	(L/min)	
			%最大換気量	(%)	
機能的残気量（FRC）	ヘリウム閉鎖回路法	15 分	残気量	(L)	
			機能的残気量	(L)	
			全肺気量	(L)	
			%全肺気量	(%)	
			残気率	(%)	
肺拡散能（DLco）	一回呼吸法	15 分	CO 肺拡散能	(mL/min/mmHg)	
			CO 肺拡散能(VA'より算出)	(mL/min/mmHg)	
			CO 肺拡散能の予測値	(mL/min/mmHg)	
			% CO 肺拡散能	(%)	
			%CO 肺拡散能(VA'より算出)	(%)	
			CO 肺拡散能/肺胞気量	(mL/min/mmHg/L)	
			洗い出し量	(L)	
			サンプル量	(L)	
			%CO 肺拡散能/肺胞気量	(%)	
ｸﾛｰｼﾞﾝｸﾞﾎﾞﾘｭｰﾑ（CV）	単一呼吸法	15 分	ｸﾛｰｼﾞﾝｸﾞﾎﾞﾘｭｰﾑ	(L)	
			ｸﾛｰｼﾞﾝｸﾞﾎﾞﾘｭｰﾑ/肺活量	(%)	
			解剖学的死腔量	(L)	
			ΔN2	(%)	
			ｸﾛｰｼﾞﾝｸﾞｷｬﾊﾟｼﾃｨｰ	(L)	
			ｸﾛｰｼﾞﾝｸﾞｷｬﾊﾟｼﾃｨｰ/全肺気量	(%)	
			ΔN2/L	(%/L)	
呼気一酸化窒素		30 分		(ppb)	

依頼項目名称	検査方法	所要時間	報告項目名称	基準範囲(単位)	備考
吸入試験	気量測定方式 （ローリングシール型）	30 分	肺活量	(L)	
			一回換気量	(L)	
			予備呼気量	(L)	
			最大吸気量	(L)	
			肺活量の予測値	(L)	
			%肺活量	80%以上(%)	
			肺活量(後)	(L)	
			一回換気量(後)	(L)	
			予備呼気量(後)	(L)	
			最大吸気量(後)	(L)	
			肺活量の予測値	(L)	
			%肺活量(後)	(%)	
			1 秒量	(L)	
			努力肺活量	(L)	
			%努力肺活量	(%)	
			1 秒率(FEV1/FVC)	70%以上(%)	
			予測肺活量 1 秒率	(%)	
			最大呼気中間流量	(L/sec)	
			最大呼気流量(ﾋﾟｰｸﾌﾛｰ)	(L/sec)	
			V25/身長	(L/sec/m)	
			V50/V25		
			MTC25-RV	(1/sec)	
			空気とらえ込み指数	(%)	
			%1 秒量	(%)	
			呼出時間	(sec)	
			1 秒量(後)	(L)	
			努力肺活量(後)	(L)	
			%努力肺活量(後)	(%)	

依頼項目名称	検査方法	所要時間	報告項目名称	基準範囲(単位)	備考
（吸入試験つづき）			1 秒率(FEV1/FVC)(後) 予測肺活量 1 秒率(後) 最大呼気中間流量(後) 最大呼気流量(後) V25/身長(後) V50/V25(後) MTC25-RV(後) 空気とらえ込み指数(後) %1 秒量(後) 呼出時間(後) 1 秒量改善量 1 秒量改善率	(%) (%) (L/sec) (L/sec) (L/sec/m) (1/sec) (%) (sec) (Ｌ) (%)	
簡易ＳＡＳモニター		1 日			
ﾏｳｽﾋﾟｰｽ効果判定		2～3 日			
心エコー(B.M.PD)	経胸壁アプローチ	40 分			
負荷心エコー	ハンドグリップ エルゴメーター 6 分間歩行 トレッドミル ドブタミン負荷 下肢挙上	40 分			
頚動脈エコー		40 分			
腎動脈エコー	経腹部アプローチ	40 分			
下肢静脈エコー		40 分			
神経筋エコー		30 分			
腹部エコー(B.M)	経腹部アプローチ	20 分			
肝硬度測定	経腹部アプローチ	15 分			
甲状腺エコー		20 分			
関節エコー		40 分			
乳腺エコー		30 分			

生理検査　臨床判断値

心電図	
P 波	高さ　0.1mV～0.2mV 幅　0.07 秒～0.10 秒
PQ 時間	0.12 秒～0.20 秒
QRS 時間	0.06 秒～0.10 秒
ST	正常では基線上にあるが 0.1mV 以内の上昇 0.05mV 以下の下向は基準範囲内
T 波	高さ　0.2mV～0.5mV 幅　0.10 秒～0.25 秒
QTc	0.35 秒～0.44 秒
電気軸	-30°　～+110°
心拍数	60bpm～100bpm（安静時、洞調律の場合）

呼吸機能	
肺活量	予測値の 80%以上
1 秒率 (FEV1/FVC)	70％以上
残気率（RV/TLC）	25%～30%が正常の目安とされているが、高齢者では 40%程度まで増加することもある
CO 肺拡散能（DLco）	予測値の 80%以上
CO 肺拡散能/肺胞気量（DLco/VA）	予測値の 80%以上
クロージングボリューム（CV）	ΔN2　1.00±0.14%
最大換気量（MVV）	予測値の 80%以上
吸入改善試験	改善量 200mL 以上かつ改善率 12%以上の場合、改善ありと判定する

脳波
20～60 歳の健常成人において、安静覚醒時、閉眼状態で後頭部優位、左右対称性にα波（平均周波数 9～10Hz、振幅 20～60μV）が出現する。開眼時にα blocking が見られる。
小児では新生児から学童期にかけて脳波が変化する。（基本波の振幅の低下、周波数の短縮、徐波の減少、律動性の向上等）生後 2～3 ヶ月では 3～4Hz の徐波、1 歳では平均 6～7Hz の波形が後頭部優位に出現する。振幅、周波数ともに 15～20 歳にかけて安定する。

腹部超音波	（大きさは体格や年齢を考慮する）
肝臓（大きさ）	左葉　100mm×60mm 以下 右葉深部径　130mm 以下
胆嚢（大きさ）	長径　60mm～80mm 短径　20mm～30mm
胆嚢壁	厚さ 3mm 未満
総胆管径	8mm 未満
膵臓（大きさ） 頭部	IVC レベルで 20mm～30mm 程度 SMV 右縁レベルで 15mm～20mm 程度
体部	SMA レベルで 13mm～20mm 程度
尾部	下大動脈レベルで 15mm 程度
主膵管径	3mm 未満
腎臓（大きさ）	90mm～120mm
脾臓（大きさ）	後上縁と前下面の距離(cm)と、脾門部を起点に直交する径(cm)を乗じた値が 40cm^2 未満

心臓超音波	
左室	LVEF→基準値 55%以上 壁厚 12mm 以上で肥大 LVDd55mm 以上で拡張
右室	右室中央部径 42mm 以上で拡張
心房	LA42mm 以上（4cv 横径）で拡大 RA40mm 以上（4cv 横径）で拡大
大動脈	Valsalva,a-Ao は 40mm 以上で拡大
下大静脈	21mm 以上で拡大 呼吸性変動は 50%未満で（－）
推定右房圧	IVC≧21mm かつ呼吸性変動≧50%で 3mmHg IVC と呼吸性変動 どちらかが正常値でない場合は 8mmHg IVC≦21mm かつ呼吸性変動≦50%は 15mmHg

CV R-R		
年齢（歳）	mean (lower limit)	単位
5～9	7.25 (3.61)	%
10～19	5.67 (3.01)	%
20～29	4.92 (2.46)	%
30～39	4.02 (2.13)	%
40～49	3.21 (1.66)	%
50～59	2.80 (1.41)	%
60～69	2.68 (1.25)	%
70～79	2.37 (1.14)	%

検査法略称

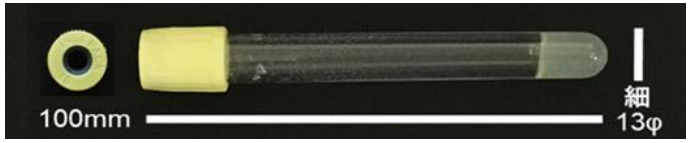
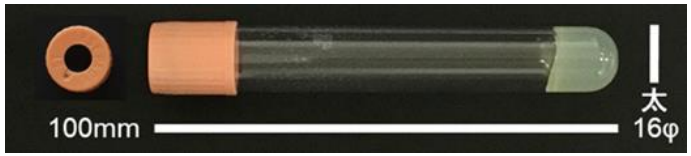
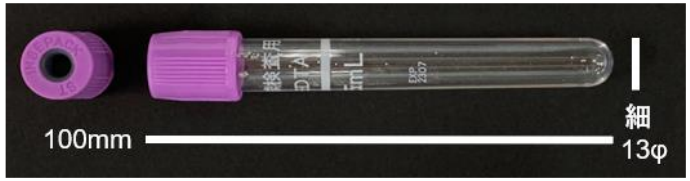
略称	日本語名称
CLEIA	化学発光酵素免疫測定法
ECLEIA	電気化学発光免疫測定法
EIA	酵素免疫測定法
HPLC	高速液体クロマトグラフィー
LIA	ラテックス凝集免疫比濁法

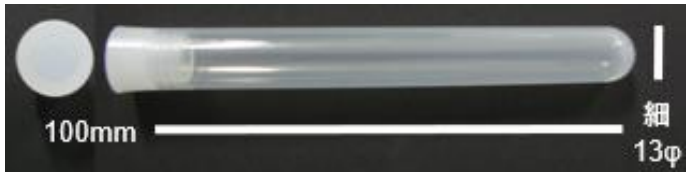
採取容器一覧

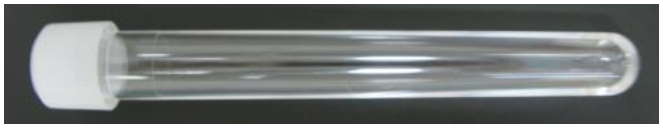
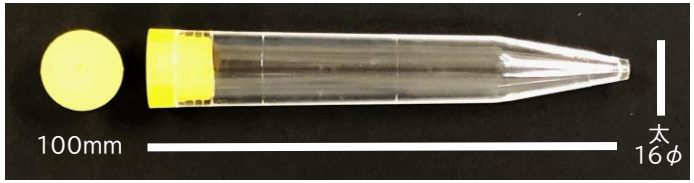
＜検体検査＞

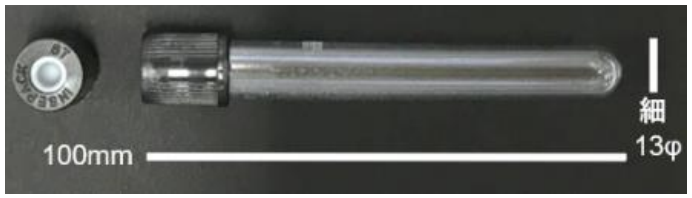
＊[配]：翌日採血予定の検体ラベルを病棟に配信する際、ラベルが貼布されて供給される検体容器であることを表します。
＊[検]：必要時に検査部よりお渡しします。これ以外の容器は、各診療科・病棟で在庫の管理をお願いいたします。
＊凝固促進剤：採血管にアクチベータをコーティングしてあります。

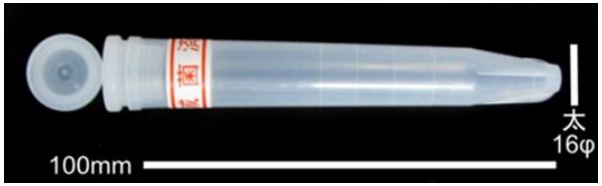
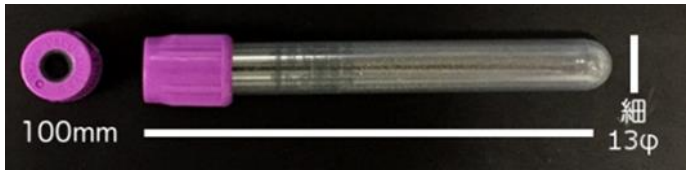
採取後直ちに検体を入れ、添加物がある容器はよく転倒混和して下さい

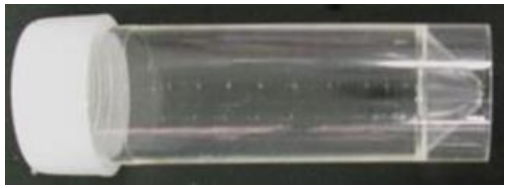
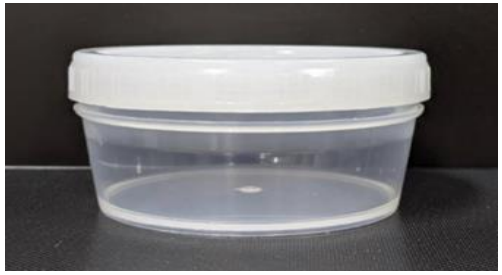
識別記号	（上←）検体容器（→下）	主な検査項目	添加物 / 注意事項 / 物品コード
黄 [配]		生化学検査（院内） 感染症検査（院内） 薬物検査（院内） 血清浸透圧 血清重炭酸塩	【採血量】 最低 4mL 項目数によって変更有り （詳細はオーダラベル参照） 【添加物】 高速凝固促進剤, 血清分離剤ゲル 【注意事項】**亜鉛 Zn は、採血後直ちに提出してください。** **血清重炭酸塩は、5mL 採血してください。** 【物品コード】447344
薄橙 [配]		生化学検査（外部委託） 感染症検査（外部委託）	【採血量】 最低 5mL 項目数によって変更有り （詳細はオーダラベル参照） 【添加物】 プレイン(凝固促進剤), 血清分離剤ゲル 【物品コード】447345
長紫 [配]		内分泌検査, BNP, ACTH アンモニア, ProGRP, ビタミン B1 アミノ酸分析, 総ホモシステイン CMVアンチジェネミア, 直接クームス, 薬物検査（血漿）	【採血量】 項目によって変更有り （詳細はオーダラベル参照） 【添加物】 EDTA-2Na 【注意事項】 ・**ProGRP は、採取後直ちに提出してください。** ・**ACTH、内分泌検査は、氷水に入れて提出してください** ・**アンモニア NH3 は、氷水に入れて直ちに提出してください。** 【物品コード】448337

識別記号	（上←）検体容器（→下）	主な検査項目	添加物 / 注意事項 / 物品コード
短紫 [配]		血算・血液像検査 シクロスポリン,タクロリムス エベロリムス 小児ACTH 多発性骨髄腫マルチカラー10	【採血量】 2mL 【添加物】 EDTA-2K（スプレーコート） 【注意事項】 ・ACTH測定用は血液を**容器白線まで**入れてください。 【物品コード】448300
青 [配]		凝固・線溶系検査 血小板数（クエン酸血） HIT抗体	【採血量】 1.8mL 【添加物】 3.2%クエン酸Na 【注意事項】 ・ 血液を**容器白線まで**入れてください。 ・ アルミ包装開封後1ヶ月以内に使用してください。 【物品コード】447351
灰 [配]		血糖, HbA1c	【採血量】 2mL 【添加物】 NaF ＋ EDTA-2Na 【物品コード】448299
緑 [配]		カリウム（偽性高K血症疑い）	【採血量】 3mL 【添加物】 ヘパリンNa
		細胞性免疫検査	【採血量】 8mL 【添加物】 ヘパリンNa
		DLST ＊検査薬剤が ヘパリン系以外	【採血量】 1薬剤で10mL、1薬剤増すごとに5mL増し。 患者の白血球数によって変更あり。 詳細はDLST専用の申込用紙のDLST補足事項参照。 【添加物】 ヘパリンNa 【注意事項】 **DLST専用の申込用紙**を添えて提出して下さい 【物品コード】447346
白 [配]		尿・体液生化学検査 尿BJP同定, 髄液･体液細胞数 尿中肺炎球菌莢膜抗原 尿中レジオネラ抗原 関節液結晶, 結石分析 尿中C-ペプチド 乱用薬物スクリーニング	【採取量】 5mL（髄液は1mL、尿BJPは6mL採取） 【添加物】 なし 【注意事項】 髄液・体液細胞数は、**採取後直ちに提出**してください。 尿中C-ペプチドは安定化剤を添加して蓄尿してください。 【物品コード】447353（チューブ） 447352（Gキャップ）

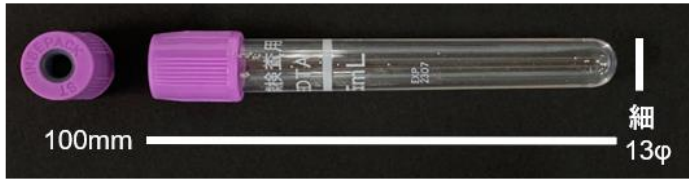
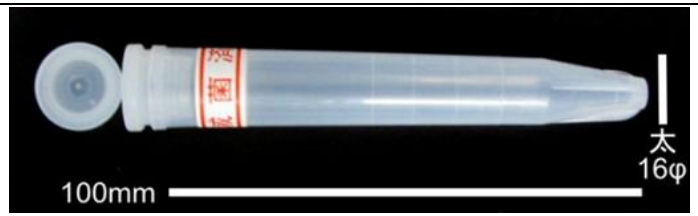
識別記号	（上←）検体容器（→下）	主な検査項目	添加物 / 注意事項 / 物品コード
滅菌	 ＊スワブは「採取スワブ一覧」を参照	インフルエンザ抗原 RSウイルス抗原 溶連菌抗原 アデノウイルス抗原 SARS-CoV-2抗原 細胞性免疫用 （気管支洗浄液など）	【注意事項】 ・各種抗原検査は、採取後、直ちに提出してください。 ・しっかりと蓋を閉めて、速やかに提出して下さい ・各種スワブは検査部にあります。 【物品コード】443957（10本入）
		FilmArray 髄膜炎・脳炎パネル	【採取量】 1mL 【添加物】 なし 【物品コード】443957（10本入）
濃黄 [配]		尿定性, 尿沈渣	【採尿量】 10mL 【添加物】 なし 【物品コード】408722（スピッツ） 450216（キャップ）
黒橙 [配]		赤血球沈降速度（ESR）	【採血量】 1.3mL 【添加物】 3.2%クエン酸Na 【注意事項】 ・血液を二本の線の間まで入れてください。 【物品コード】447332

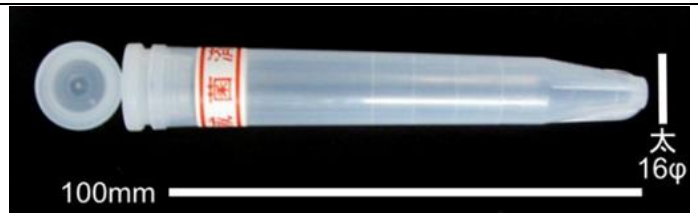
識別記号	（上←）検体容器（→下）	主な検査項目	添加物 / 注意事項 / 物品コード
注射		血液ガス	【採血量】 1.5mL 【添加物】 ヘパリンLi 【注意事項】 ・採血後直ちにシリンジ内の空気を抜き、混和して下さい。 ・採取後直ちに提出して下さい。
		血液ガス	【採血量】 1.5mL 【添加物】 電解質バランスヘパリン 【注意事項】 ・採血後直ちにシリンジ内の空気を抜き、混和して下さい。 ・採取後直ちに提出して下さい。
		血液ガス	【採血量】 70μL 【添加物】 電解質バランスヘパリン 【注意事項】 ・ ミキシングワイヤを入れて、混和して下さい ・ 採取後直ちに提出して下さい。
		便潜血 便中カルプロテクチン	【添加物】 HEPES緩衝液、BSA、アジ化Na
黒 [検][配]		薬物検査（外部委託） 寒冷凝集素 クリオグロブリン	【採血量】 3mL 【添加物】プレイン(凝固促進剤) 【注意事項】　寒冷凝集素・クリオグロブリンは、採血後37℃に保ち直ちに提出して下さい
袋 [検]		尿素呼試験	【添加物】 なし 【注意事項】 ユービット服用前後の検体が必要です。服用前の検体には服用前のラベルを貼り、服用 20 分後の検体には服用後のラベルを貼って提出して下さい。

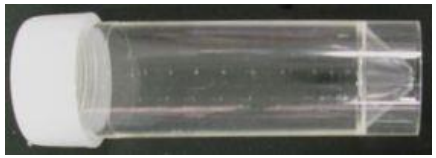
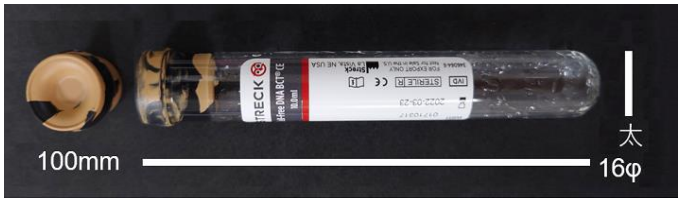
識別記号	（上←）検体容器（→下）	主な検査項目	添加物 / 注意事項 / 物品コード
ｱﾌﾟﾛ [検]		PTHrP インタクト グルカゴン, hANP	【採血量】 2mL 【添加物】 EDTA-2Na, アプロチニン
ARR [検]		尿中 CMV 核酸同定 （新生児尿）	【採尿量】 0.5mL 【添加物】 なし
AZZ [検]		尿 Cu, 尿 Zn	【採尿量】 10mL 【添加物】 なし
BD紫 [検]		EGFRコバスv2(血漿)	【採血量】 6mL 【添加物】 EDTA-2K 【注意事項】**2本採血してください。**

識別記号	（上←）検体容器（→下）	主な検査項目	添加物 / 注意事項 / 物品コード
Co		SARS-CoV-2（PCR） （喀痰）	【添加物】 なし 【物品コード】425882（5本入）
		SARS-CoV-2（PCR） （唾液）	【添加物】 なし 【物品コード】447524
Co [検]		SARS-CoV-2（PCR） （唾液）	【添加物】 なし 【注意事項】 上の容器での採取が難しい場合のみこちらをご使用ください。
		SARS-CoV-2（PCR） （鼻咽頭ぬぐい液） FilmArray呼吸器パネル	【添加物】 検体輸送用培地、ガラスビーズ 【注意事項】 ブレイクポイント付のスワブで採取してください。
F20 [検]		便中ヘリコバクター・ ピロリ抗原	【添加物】 リン酸緩衝液

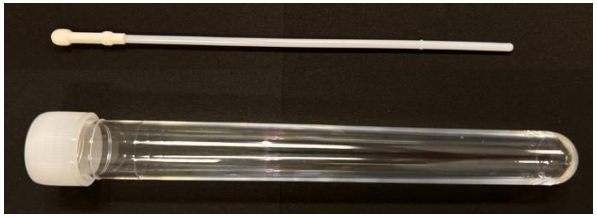
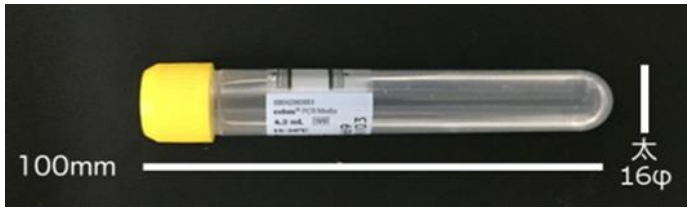
識別記号	（上←）検体容器（→下）	主な検査項目	添加物 / 注意事項 / 物品コード
f2 [検]		HPVジェノタイプ	【添加物】 固定液
H [検]	 材料：骨髄	細胞性免疫検査	【添加物】保存液(RPMI-1640, FBS, 硫酸カナマイシン,ノボヘパリンNa, 炭酸水素Na, HEPES) 【注意事項】 ・未使用容器は凍結保存して下さい。 ・使用時は保存液を溶かしてから検体を入れて下さい ・色が薄いピンクの状態で使用してください。
H [検]	 材料：リンパ節	細胞性免疫検査	【添加物】保存液（FBS, PBS, 硫酸カナマイシン） 【注意事項】 ・未使用容器は凍結保存して下さい。 ・使用時は保存液を溶かしてから検体を入れて下さい

識別記号	（上←）検体容器（→下）	主な検査項目	添加物 / 注意事項 / 物品コード
HA [検]	 材料：骨髄	遺伝子検査 （外注）	【添加物】保存液(RPMI-1640, FBS, 硫酸カナマイシン,ノボヘパリンNa, 炭酸水素Na, HEPES) 【注意事項】 ・未使用容器は凍結保存して下さい。 ・使用時は保存液を溶かしてから検体を入れて下さい ・色が薄いピンクの状態で使用してください。
	 材料：リンパ節 （IgH遺伝子再構成、TRB再構成を除く）		【添加物】保存液（FBS, PBS, 硫酸カナマイシン） 【注意事項】 ・未使用容器は凍結保存して下さい。 ・使用時は保存液を溶かしてから検体を入れて下さい ・IgH遺伝子再構成、TRB再構成で材料がリンパ節の場合は、2つ下の容器を使用してください。
HA [検]	 材料：血液	遺伝子検査（外注） IgH遺伝子再構成 TRB再構成	【採血量】 最低 5mL 項目数によって変更有り （詳細はオーダラベル参照） 【添加物】 EDTA-2Na
	 材料：その他材料		【添加物】 なし 【注意事項】 IgH遺伝子再構成、TRB再構成で材料がリンパ節の場合は、こちらの容器を使用してください。

識別記号	（上←）検体容器（→下）	主な検査項目	添加物 / 注意事項 / 物品コード
HG [検]	 材料：骨髄	血液疾患染色体検査	【添加物】保存液(RPMI-1640, FBS, 硫酸カナマイシン,ノボヘパリンNa, 炭酸水素Na, HEPES) 【注意事項】 ・未使用容器は凍結保存して下さい。 ・使用時は保存液を溶かしてから検体を入れて下さい ・色が薄いピンクの状態で使用してください。
	 材料：リンパ節		【添加物】保存液（FBS, PBS, 硫酸カナマイシン） 【注意事項】 ・未使用容器は凍結保存して下さい。 ・使用時は保存液を溶かしてから検体を入れて下さい
	 材料：血液		【採血量】 最低 1mL 項目数によって変更有り （詳細はオーダラベル参照） 【添加物】 ヘパリンNa
	 材料：気管支洗浄液・上記以外		【添加物】 なし

識別記号	（上←）検体容器（→下）	主な検査項目	添加物 / 注意事項 / 物品コード
I		結核菌群同定(PCR) MAC DNA(PCR) レジオネラ核酸同定	【添加物】 なし 【物品コード】425882（5本入）
NK [検]		DLST（ヘパリン） ※検査薬剤が ヘパリン系のとき	【採血量】 1 薬剤で 10mL、1 薬剤増すごとに 5mL 増し。 患者の白血球数によって変更あり。 （詳細は DLST 専用申込用紙の DLST 補足事項参照） 【添加物】 CPD 液 【注意事項】 DLST 専用申込用紙を添えて提出して下さい
M30 [検]		乳酸, ピルビン酸	【採血量】 1mL 【添加物】 除蛋白液(0.8N 過塩素酸) 【注意事項】 未使用容器は冷蔵保存して下さい
PAC [検]		PAIgG	【採血量】 7.5mL 【添加物】ACD-A 保存液 【注意事項】 アルミ包装開封後 1 ヶ月以内に使用してください。血小板数量不足を防ぐため 2 本採血。
PCF [検]		RAS 遺伝子変異解析（BEAMing）	【採血量】 10mL 【添加物】 EDTA - 3K、細胞保存剤 【注意事項】 検体は採取後、当日中にご提出ください。

識別記号	（上←）検体容器（→下）	主な検査項目	添加物 / 注意事項 / 物品コード
PE2 [検][配]		エンドトキシン定量 β-D-グルカン	【採血量】 2mL 【添加物】 ヘパリン Na
PH5 [検][配]		T-SPOT	【採血量】 5mL 【添加物】 ヘパリン Na
Q [検]		β-トロンボグロブリン 血小板第４因子	【採血量】 2.7mL 【添加物】 テオフィリン，アデノシン，ジピリダモール，クエン酸，クエン酸Ｎａ 【注意事項】 未使用容器は**冷蔵保存**して下さい。**駆血帯をしないで**採血し、直ちに血液を入れ転倒混和し、**氷水に入れて提出して下さい。**２シリンジ法ではじめの血液 2mlL を捨て、次の血液 2.7mL を採取して下さい。10mL 以上の採血は避け、できるだけ血管壁を損傷しないようスムーズに採取して下さい。血液を流し入れた後の数回の振とう以外、**可能な限り検体を振動させないでください。**
S5F [検][配]		HBV DNA定量 HCVコアジェノタイプ HCV遺伝子検査	【採血量】 5mL 【添加物】 凝固促進剤, 血清分離剤ｹﾞﾙ
U		虫卵検査（沈殿法） 消化状態 ＣＤトキシンＡ／Ｂ ノロウィルス抗原 ロタウィルス抗原 アデノウィルス抗原	【添加物】 なし 【注意事項】 母指頭大(1.0g)以上の検体が必要です。 同一オーダーの検体ラベルを容器本数分印刷し各容器に貼付して提出してください。 【物品コード】425881（採便管）

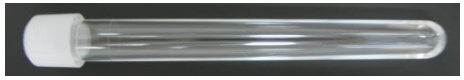
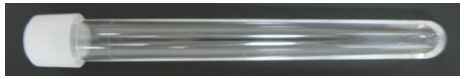
識別記号	（上←）検体容器（→下）	主な検査項目	添加物 / 注意事項 / 物品コード
U [検]		ノロウィルス抗原 （直腸便採取時のみ）	【添加物】 なし 【注意事項】 ・スワブで採取された場合は検体量不足による偽陰性となることがあります。母指頭大(1.0g)以上の検体を採取できる場合は上記の採便管で提出をお願いします。 ・各種スワブは検査部にあります。
U [検]		ロタウィルス抗原 アデノウィルス抗原 （直腸便採取時のみ、同時依頼時は採取1本で検査可能）	
U10 [検]		尿のクラミジアトラコマティス うがい液のクラミジアトラコマティス 膣トリコモナスおよびマイコプラズマジェニタリウム同時核酸検出	【添加物】 グリアジン塩酸塩
V50 [検]		クラミジアトラコマティス 膣トリコモナスおよびマイコプラズマジェニタリウム同時核酸検出	【添加物】 塩酸グアニジン
W3 [検]		HPV DNA同定 中～高ﾘｽｸ型	【添加物】 保存液

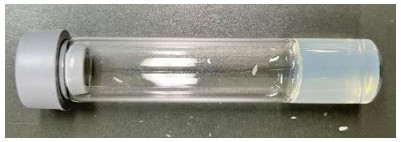
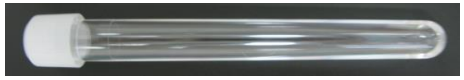
識別記号	（上←）検体容器（→下）	主な検査項目	添加物 / 注意事項 / 物品コード
XR5 [検]		髄液リン酸化タウ蛋白	【添加物】 なし 【注意事項】 青いラインがある方を上にして検体を分注し、スクリューキャップをしっかり閉めて提出してください。
Y1 [検]		尿アミノ酸分析, 尿トランスフェリン蓄尿, 尿内分泌検査	【添加物】 なし
18 [検]		尿中 FDP	【採尿量】 2mL 【添加物】抗プラスミン剤
68 [検]		セレン	【採尿量】 3mL 【添加物】 凝固促進剤、血清分離剤ゲル 【注意事項】 必ず指定容器で採取し、採取後は別の容器に移さず、専用検体としてご提出ください （同じ容器を用いる項目は同一検体でも可）。
80 [検]		HIV遺伝子検査	【採血量】 8mL 【添加物】 EDTA-2K, 血漿分離剤ｹﾞﾙ

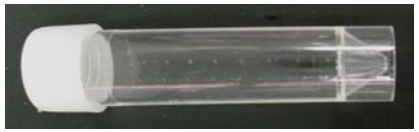
＜細菌検査＞

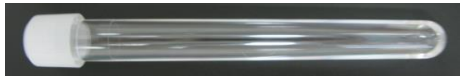
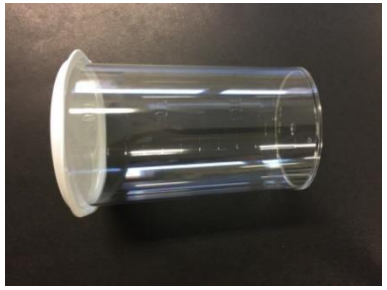
＊注意事項
・オーダーラベルを縦に貼り、検体は立てたままご提出ください。
・シードチューブⅡは好気性菌と嫌気性菌の検査を同時に行えます。
・抗菌薬投与開始前または次の抗菌薬投与直前の採取が望ましいです。
・［検］：必要時に検査部よりお渡しします。これ以外の容器は、各診療科・病棟で在庫の管理をお願いいたします。

材料	（上←）検体容器（→下）	採取量 (最低量)	保管温度	添加物 / 注意事項 / 物品コード
血液	 【好気ボトル(緑)】	10 mL	室温	【添加物】吸着ポリマービーズ 【注意事項】 ・皮膚の消毒、ボトル穿刺部の消毒を十分行い、採取量を守って血液を入れてください。 ・胸水、腹水などの穿刺液を入れないで下さい。 ・ボトルのバーコードを覆わないようにオーダーラベルを縦に貼ってください。 【物品コード】 ・好気ボトル（緑）：451401 ・嫌気ボトル（橙）：451402 ・小児（好気）ボトル（黄）：451403
	 【嫌気ボトル(橙)】			
	 【小児（好気）ボトル(黄)】	4 mL		

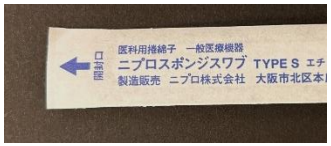
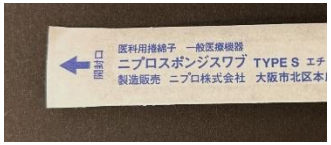
材料	（上←）検体容器（→下）	採取量 (最低量)	保管温度	添加物 / 注意事項 / 物品コード
血液 骨髄 [検]	 【抗酸菌(緑)：採血管 】	10mL	冷蔵	【添加物】ヘパリンNa 【注意事項】 ・消毒用物品をセットにしたものを検査部にてお渡しします。 ・皮膚の消毒、採血管のキャップ消毒を今まで通り必ず行い、採取量を守って血液を入れてください。
髄液	 【滅菌試験管】	1 mL	室温	【添加物】 なし 【物品コード】443957（10本入）
穿刺液	 【滅菌試験管】	1 mL	冷蔵 (4°C)	【添加物】 なし 【注意事項】 ・汚染の原因になるので試験管の半分以上の量を入れないで下さい。 ・採取部位を詳細に記載して下さい。 【物品コード】443957（10本入）
カテーテル先 ドレーン先	 【滅菌試験管】	1 mL	冷蔵 (4°C)	【添加物】 なし 【注意事項】 ・0.5 mL程の滅菌生食水を入れ、検体の乾燥を防いで下さい。 ・長さは5 cm程にして下さい。 【物品コード】443957（10本入）
膿 分泌物	 【滅菌試験管】	1 mL	冷蔵 (4°C)	【添加物】 なし 【注意事項】 ・採取部位を詳細に記載して下さい。 【物品コード】443957（10本入）

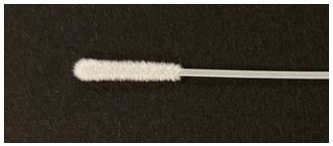
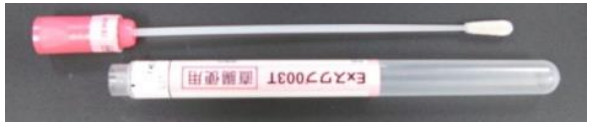
材料	（上←）検体容器（→下）	採取量 (最低量)	保管温度	添加物 / 注意事項 / 物品コード
膿 分泌物	 【シードチューブⅡ】	1 mL	冷蔵 (4°C)	【添加物】寒天 【注意事項】 ・採取部位を詳細に記載して下さい。 ・嫌気性菌目的の場合はシードチューブⅡでご提出下さい。 ・検体を入れる際は垂直に保ったまま入れて下さい。 【物品コード】451282（10本入）
膿 分泌物	 【滅菌綿棒(太・黒)】 【滅菌綿棒(細・オレンジ)】		冷蔵 (4°C)	【添加物】チャコール加アミーズ培地 【注意事項】 ・採取部位を詳細に記載して下さい。 ・綿棒で提出の際は検体量確保のため、採取部位をしっかり拭って下さい。 ・検体量を多く採取できる滅菌綿棒(太・黒）の使用を推奨します。 ・淋菌目的の場合は室温に保存してください。 【物品コード】 ・トランシステム（太・黒）：450536 ・トランシステム OLG（細・オレンジ）：450537
尿	 【滅菌試験管】	1 mL	冷蔵 (4°C)	【添加物】 なし 【注意事項】 ・汚染の原因になるので試験管の半分以上入れないで下さい。 ・尿バックに溜まった尿は検査には不適です。 ・淋菌目的の場合は室温に保存してください。 【物品コード】443957（10本入）

材料	（上←）検体容器（→下）	採取量 (最低量)	保管温度	添加物 / 注意事項 / 物品コード
糞便	 【採便管】	固形便:母指頭大 水様便:1 mL	冷蔵 (4°C)	【添加物】 なし 【注意事項】 ・検体量は、容器付属のサジの量では不十分です。母指頭大(1.0g)以上の検体が必要です。 【物品コード】425881
糞便 [検]	 【直腸スワブ】		冷蔵 (4°C)	【注意事項】 ・糞便の直腸スワブ検体は検査目的が**感染制御部【専用】耐性菌スクリーニングのみ**受け入れます。 ・直腸スワブの場合は検体量不足により検出感度が下がる可能性があります。 ・必要時に検査部で払い出します。
喀痰	 【滅菌採痰容器】	1 mL	冷蔵 (4°C)	【添加物】 なし 【注意事項】 ・うがいなどで口腔内を清潔にしてから採取して下さい。 ・唾液ではなく痰を採取して下さい。 【物品コード】425882（5本入）
気管支洗浄液	 【滅菌試験管】	1 mL	冷蔵 (4°C)	【添加物】 なし 【注意事項】 ・汚染の原因になるので試験管の半分以上の量を入れないで下さい。 【物品コード】443957（10 本入）

材料	（上←）検体容器（→下）	採取量 (最低量)	保管温度	添加物 / 注意事項 / 物品コード
鼻汁 咽頭	 【滅菌綿棒(太・黒)】 【滅菌綿棒(細・オレンジ)】		冷蔵 (4°C)	【添加物】チャコール加アミーズ培地 【注意事項】 ・綿棒で提出の際は検体量確保のため、採取部位をしっかり拭って下さい。 ・検体量を多く採取できる滅菌綿棒(太・黒）の使用を推奨します。 【物品コード】 ・トランシステム（太・黒）：450536 ・トランシステム OLG（細・オレンジ）：450537
組織など	 【滅菌試験管】	5 mm片	冷蔵 (4°C)	【添加物】 なし 【注意事項】 ・0.5 mL程の滅菌生食水に浸し、検体の乾燥を防いで下さい。 ・小片にして入れてください。 ・採取部位を詳細に記載して下さい。 【物品コード】443957（10本入）
CAPD 排液	 【滅菌コップ】	50 mL	冷蔵 (4°C)	【添加物】 なし 【注意事項】 ・汚染の原因になるのでコップの半分以上入れないで下さい。 【物品コード】417935

採取スワブ一覧

検査項目	材料	スワブ			提出容器
インフルエンザ抗原 /SARS-CoV-2 抗原	鼻咽頭ぬぐい液	ニプロスポンジ スワブ　TYPE S 【物品コード】443360			滅菌
		HUBY-COTIX 検体採取用綿棒			滅菌
RS ウイルス抗原	鼻咽頭ぬぐい液	鼻腔用 BR スワブ EN			滅菌
溶連菌抗原	咽頭ぬぐい液	咽頭・角結膜用 滅菌綿棒			滅菌
アデノウイル抗原	鼻腔ぬぐい液	鼻腔用 BR スワブ EN			滅菌
	咽頭ぬぐい液 角結膜ぬぐい液	咽頭・角結膜用 BR スワブ E			滅菌
水痘・帯状疱疹ウイルス抗原	皮疹内容物 ぬぐい液	ニプロスポンジ スワブ　TYPE S 【物品コード】443360			滅菌

<table>
<tr><th>検査項目</th><th>材料</th><th colspan="3">スワブ</th><th>提出容器</th></tr>
<tr><td>SARS-CoV-2（PCR）</td><td>鼻咽頭ぬぐい液</td><td rowspan="2">メディクスワブ
植毛綿棒 NA02</td><td rowspan="2"> </td><td rowspan="2">  </td><td rowspan="2">Co</td></tr>
<tr><td>FilmArray 呼吸器パネル</td><td>鼻咽頭ぬぐい液</td></tr>
<tr><td>感染制御部【専用】
耐性菌スクリーニング</td><td>直腸便</td><td rowspan="2">直腸便用滅菌綿棒</td><td colspan="3" rowspan="2">  </td></tr>
<tr><td>ノロウイルス抗原</td><td>直腸便</td></tr>
<tr><td>ロタウイルス抗原
/便中アデノウイルス抗原</td><td>直腸便</td><td>スポンジスワブ FR</td><td> </td><td> </td><td>滅菌</td></tr>
<tr><td rowspan="2">細菌培養</td><td rowspan="2">膿 / 分泌物
/ 鼻汁 / 咽頭</td><td>滅菌綿棒(太・黒)
【物品コード】450536</td><td colspan="3"> </td></tr>
<tr><td>滅菌綿棒(細・オレンジ)
【物品コード】450537</td><td colspan="3"> </td></tr>
</table>

改訂履歴

版数	改訂日	改訂内容
		(省略)各一覧の改訂履歴は以下の旧版を参照のこと 院内検査項目一覧:第 27 版、基準範囲一覧:第 40 版、採取容器一覧:第 40 版
28	2023.4.10	院内検査項目一覧に基準範囲一覧と採取容器一覧を統合
29	2023.4.13	Page 20 視覚誘発電位と反復神経刺激を(医師枠)と(技師枠)に分類 視覚誘発電位(技師枠)は検査方法も記載 Page 29 マイコプラズマ抗原を削除
30	2023.6.15	【検査項目一覧】 ・免疫化学項目を検査コード順から関連項目順に並び替え。略称の追加。 ・表参照となっている基準範囲の表を該当する項目があるページへ移動。 ・蛋白分画(尿)から TP/CRE 比を削除 ・核酸同定(結核菌群+rpoB)の所要時間から説明文を削除。 【採取容器一覧】 ・識別記号「黄」に亜鉛の注意事項を追記。 ・識別記号「短紫」にエベロリムス、多発性骨髄腫マルチカラー10 を追記。 ・識別記号「ARR」を追記。 ・識別記号「I」にレジオネラ拡散同定を追記。 ・識別記号「U10」「V50」に膣トリコモナスおよびマイコプラズマジェニタリウム同時拡散検出を追記。 :識別記号「18」の並び順を修正 ・細菌検査の見出しを「識別記号」⇒「材料」に変更
31	2023.7.15	誤字など軽微な修正 【検査項目一覧】 ・HBcrAg を追加 ・ホルター心電図、長時間ホルター心電図、特殊解析ホルター心電図(3 誘導、12 誘導)の備考欄に解析について記載し、表下部に注釈を記載 ・特殊解析ホルター心電図(3 誘導、12 誘導)の報告項目名称を記載 【採取容器一覧】 ・識別番号「Co[検]」のスワブと容器を変更。添加物を変更。注意事項を追記。
32	2023.10.5	誤字など軽微な修正 【検査項目一覧】 ・「ﾋﾄﾍﾙﾍﾟｽｳｲﾙｽ 1-8 DNA(PCR) 」を「ﾋﾄﾍﾙﾍﾟｽｳｲﾙｽ 1-6 DNA(PCR) 」に変更 ・デングウイルス抗原抗体定性を追加 ・水痘帯状疱疹ウイルス抗原定性を追加 ・HBV-DNA 定量を追加
33	2023.11.6	【検査項目一覧】 ・HBV-DNA の報告項目に定性を追加 【採取容器一覧】 ・識別番号「赤」を「濃黄」に変更
34	2023.12.5	【検査項目一覧】 ・便中カルプロテクチンの参考基準範囲にクローン病の病態把握の補助の値を追加 ・ﾏｳｽﾋﾟｰｽ効果判定を追加
35	2024.2.5	【採取容器一覧】 HBV-DNA の検査方法(TMA 法)を削除
36	2024.3.5	誤字など軽微な修正 【検査項目一覧】 ・血清重炭酸塩を追加 ・浸透圧の位置を重炭酸の後に変更・血清浸透圧の所要時間を 45 分から 30 分に変更 ・骨髄像の所要時間1日から2週間に変更 【採取容器一覧】 ・識別記号「黄」に血清重炭酸塩を追加 ・識別記号「HA」に IgH 遺伝子再構成、TRB 再構成とその注意事項を追記
37	2024.4.5	【検査項目一覧】 ・トランスフェリン飽和度の所要時間を空白から 45 分に修正 ・培養同定(一般細菌)の所要時間を「2-3 日」から「2-10 日」に変更 ・核酸同定(抗酸菌群)の所要時間を「1 か月」から「1 日」に変更 ・薬剤感受性(一般細菌)の検査方法「またはディスク拡散法」を削除 ・薬剤感受性(抗酸菌)の検査方法を「比率法(間接法)」から「濃度比率法、液体培地希釈法」に変更 ・遺伝子検査 呼吸器パネル検出病原体の名称を修正 ・遺伝子検査 SARS-CoV-2 PCR の検体量に「喀痰・唾液(1mL)」、所要時間に「60－120 分」を追記 ・HIT 抗体(定性)を追加 【採取容器一覧】 ・識別記号「青」に HIT 抗体を追記 ・識別記号「濃黄」にキャップの物品コードを追記
38	2024.7.5	【検査項目一覧】 ・尿定性の尿 pH の基準範囲を 4.5～7.5 に修正
39	2024.8.5	【検査項目一覧】 ・遺伝子検査「ウイルス 12 種定性定量」、「ウイルス 12 種定性」削除 【採取容器一覧】 ・血液培養ボトルの変更に伴い、写真・添加剤・物品コードの変更 ・血液培養(抗酸菌)外注化に伴い、採血管・採取量・保存方法・払い出し方法を変更 ・膿・分泌物、鼻汁・咽頭の滅菌綿棒(太・黒)、滅菌綿棒(細・オレンジ)の名称と物品コードを変更

40	2024.9.5	【検査項目一覧】 ・ｼｱﾙ化糖鎖抗原(KL-6)の検査方法および測定時間を変更。 ・肺ｻｰﾌｧｸﾀﾝﾄﾌﾟﾛﾃｲﾝ D（SP-D）を追記。 【採取容器一覧】 ・血液培養ボトルの採取量を変更しました。 ・膿・分泌物の検体容器変更に伴い、写真・名称・添加剤・物品コードを変更。
41	2024.10.7	・表紙デザイン変更（TMDU⇒科学大） ・POCT をイムノクロマト検査に修正 【採取容器一覧】 ・インフルエンザ抗原、SARS-CoV-2 抗原、RS ウイルス抗原、溶連菌抗原、アデノウイルス抗原検査の検体採取用スワブ一覧を作成
42	2024.11.5	【検査項目一覧】 ・エステラーゼ染色を削除 【採取容器一覧】 ・ロタウイルス，アデノウイルス抗原のスワブ・採取容器の画像を変更 ・イムノクロマト法抗原検査の採取容器に「スワブは採取スワブ一覧参照」の文言を追加 ・【採取スワブ一覧】の項目を新規作成
43	202412.5	【検査項目一覧】 ・遺伝子検査「ﾋﾄﾍﾙﾍﾟｽｳｲﾙｽ 1-6DNA（PCR）」、「細菌・真菌ﾘﾎﾞｿｰﾏﾙ RNA（PCR）」を削除 ・C. neoformans/gattii → Cryptococcus neoformans/gattii に修正 【採取容器一覧】 ・識別記号「薄橙」の「金属用は、採血後直ちに提出してください。」の文言を削除